

ちちぶ やたいばやし  
●秩父屋台囃子●

えんそうする ちいき	さいたまけん 埼玉県秩父市	えんそうする お祭り	よまつり 秩父夜祭
お祭りの とくちょう	<p><b>お祭りについて</b></p> <p>◇ 毎年 12 月 2、3 日に、秩父市にある秩父神社<small>じんじゃ</small>で行われるお祭りです。</p> <p>◇ とてもはなやかなお祭りで、京都府京都市で行われる「祇園祭」、岐阜県高山市で行われる「高山祭」とともに、「日本三大ひき山祭り<small>さんだい</small>」のひとつとして知られています。</p> <p><b>笠ほこ、屋台について</b></p> <p>◇ 秩父夜祭には、笠ほこと屋台という、2しゆるいのだしがあります。</p> <p>◇ 2基の笠ほこと4基の屋台があり、町を回るときには、それぞれの笠ほこと屋台の中で秩父屋台囃子をえんそうします。</p> <p>◇ 神社のけいだいや道のとちゅうに止めた屋台では、地元<small>じもと</small>の人たちによる歌舞伎<small>かぶき</small>*や、少女たちによる「ひきおどり」をじょうえんします。</p> <p>◇ 夜になると、笠ほこと屋台をたくさんのちょうちんでかざります。</p> <p>* 歌舞伎: 日本に古くからつたわるげいのうのひとつ。</p>		
祭りばやしの とくちょう	<p><b>使われる楽器について</b></p> <p>◇ 使われる楽器は、大だいこ<small>おお</small>(長胴だいこ<small>ながどう</small>)、しめだいこ、ふえ(しのぶえ)、かねです。</p> <p>◇ 大だいこ1人、しめだいこ3~4人、ふえ1人、かね1人でえんそうします。</p> <p><b>囃子のしゆるいについて</b></p> <p>◇ 笠ほこと屋台が進む<small>すす</small>ときには、大だいこを中心にした「屋台囃子」をえんそうします。</p> <p>◇ 笠ほこと屋台が方向<small>ほうこう</small>てんかんするときには、しめだいこ 1 人(2人の場合もある)で「玉入れ<small>たまい</small>」をえんそうします。</p> <p><b>その他</b></p> <p>◇ 笠ほこや屋台をひいている人たちをみちびいたり、もり上げたりするために、町を回っている間はとぎれることなくえんそうします。</p>		